七月の短歌

友の手を確と握りて吊り橋を　　　　　　　岩本ひろこ

　　　渡る鶯のこゑをそびらに

朝市に並ぶ山菜みずみずし　　　　　　　　岡　恵美子

　　　風も香りてさはやかに夏

美智子妃の「ゆふすげ」の歌集思いつゝ　　山﨑　幸代

　　　わが庭に咲く花をながめん

戦争の痕跡残る斐川訪ゐ　　　　　　　　　原　　敬子

　　　平和の尊さ学ぶ一日